

エタノールの取扱いについて

安全な実験のために

エタノールの主な種類について

■ 99.5%エタノール(無水エタノール)

用途：葉の脱色、エタノールの沸点を調べる実験
※主に理科実験で使用されるエタノールです。

■ 77~95%エタノール

用途：葉の脱色、蒸留の実験

■ 燃料用エタノール／燃料用アルコール

用途：アルコールランプの燃料

エタノールの引火点 : 約13°C

エタノールは引火点*が低く、常温の理科室でも容易に引火することがあります。

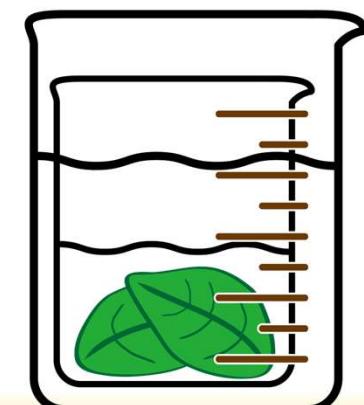
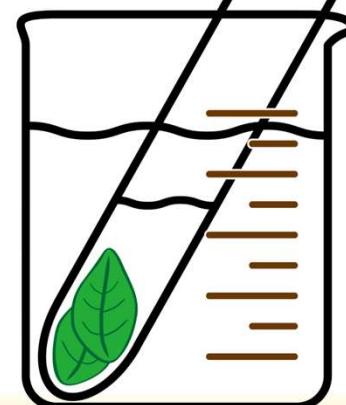
**エタノールの炎：うすい青色や橙色
明るい場所では見えづらいため、
特に注意が必要です。**

* 引火点：可燃性の蒸気が発生し、空气中で火を近づけたときに着火して燃える最低温度。

エタノールの安全な加熱方法 (例：葉の脱色)

エタノールを入れたビーカー
または試験管ごとお湯に
浸けて温める。

※お湯はエタノールの
沸点(約78°C)を超えない
ように調節する。



その他の安全安心ドキュメントは
こちらのQRコードより確認できます



理科教育を支援する
公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <https://www.japse.or.jp>